

家庭学習の すすめ



親子で話し合ってみましょう

主体的に学習に取り組む態度が身に付くよう、家庭での生活について親子で一緒に確認してみましょう。

- 毎日、同じくらいの時刻に寝ている。
- 毎日、同じくらいの時刻に起きている。
- 毎日、朝食を食べている。
- 学習道具（筆箱の中など）は整っている。
- 本や新聞、電子書籍を読む習慣が身に付いている。
- 時間や場所を決めて学習している。
- テレビやゲーム、ネット、携帯電話（スマホ）の時間などのルールを決めている。
- 親子でいろいろな話をしている。
(学校や友達のこと・地域や社会の出来事・将来の夢や目標など)



子供たちの学力の向上には、「主体的に学習に取り組む態度」の育成が必要です。そのためには、学校での学習だけでなく、家庭での学習や家族の関わりがとても大切です。

知識・技能の定着を図るとともに、様々な活動を通して知的好奇心を培い、興味・関心を高められるよう、子供に声をかけたり話し合ったりすることで、家庭学習の内容を充実させましょう。

※「主体的に学習に取り組む」とは、次のような姿です。
・粘り強く学習に取り組む ・これまでの学習活動を振り返って次の学習につなげる

学習に取り組む時間帯を親子で一緒に考え、表に書き入れてみましょう。

【学習に取り組む時間帯の例】

- ・学校から帰ってすぐに
- ・夕食後に
- ・朝食前に



学習時間は、各学校で示されている目安の時間を参考に設定しましょう。

【自分の計画（授業がある日）】

ご ぜ ん												ご ご									
5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				

【自分の計画（休みの日）】

ご ぜ ん												ご ご									
5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10				

保護者の働きかけが、子供たちの「生きる力」を育む

大きな原動力になります。

保護者の働きかけがある子供の学力は高いという傾向があります。

(平成29年度全国学力・学習状況調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究)
(令和4年度学力調査を活用した専門的な課題分析に関する調査研究)

例えば……

学校や友達のこと、地域や社会の出来事、将来や進路など家庭での会話が多い。

計画的に勉強するよう促している。

テレビゲーム(スマートフォンなどの利用を含む)をする時間を限定している。



子供に本や新聞、電子書籍を読むようにすすめている。

子供に最後までやり抜くことの大切さを伝えている。

地域や社会に貢献するなど人の役に立つ人間になることを重視している。



家庭での過ごし方や家庭学習に役立つ資料やプリントを紹介しています。

ときどき とやまっ子 学習応援サイト 「家庭学習のすすめ」

「主体的に学習に取り組む態度」を育てましょう

～一人一人に応じた家庭学習の充実～

子供の成長には個人差があります。子供の様子に応じて声をかけられるよう、ホップ・ステップ・ジャンプの3つの段階に分け、保護者の関わり方や学習例を示しました。

家庭学習の習慣を身に付ける

ホップ

ほめて、やる気をおこす

がんばっていることやよいところをほめ、やる気を高めましょう。

こんな一言を

- ◎時間を決めて勉強できているね。
- ◎大きな声で音読しているね。
- ◎上手になったね。
- ◎九九をすらすら言えるようになったね。
- ◎ノートにしっかり書けているね。



学ぶ楽しさを感じる

ステップ

認めて、自信をつける

できるようになったことや努力していることを認め、自信をもたせましょう。

こんな一言を

- ◎何回も練習したから、間違えずに計算できるようになったね。
- ◎この地図、分かりやすくなったね。
- ◎インターネットで素早く調べられるようになったね。
- ◎家族のために作ってくれた野菜炒め、おいしかったよ。



目的をもって計画的に取り組む

ジャンプ

見守って、伸ばす

自分から進んで取り組んでいる姿や、計画的に学習に取り組む姿を認め励まし、主体性を育てましょう。

こんな一言を

- ◎難しい課題に挑戦しているね。
- ◎いつも自分で計画を立てて勉強ができていますね。
- ◎集中して取り組む時間がだんだん長くなってきたよ。
- ◎目標に向かってがんばっているね。



自主学習例

こつこつとていねいに取り組む学習

- 漢字や計算の練習に繰り返し取り組む。
- 言葉のまとまりに気を付けて、はっきりした声で音読する。
- 地図上で都道府県の位置を確認し、都道府県名を漢字で書く。
- 授業で習ったことについて振り返り、大切な用語や内容を整理してノートに書く。
- タブレット端末を持ち帰り、ドリル問題などで理解度を確かめる。



自主学習例

習ったことや興味・関心を生かした学習

- 算数の文章問題を考え、自分で解いたり、家族や友達に出題したりする。
- 地図記号を使って、近所や通学路の地図をかく。
- 植物や動物が成長する様子を教科書で確認したり、インターネットで調べたりして、成長記録ノートを作る。
- 家庭科で学習したこと（調理、洗濯など）を実践し、気付いたことについて家族と話をする。



自主学習例

自分で考えて粘り強く取り組む学習

- 音読や英語スピーチなどの発表会やリコーダー演奏会に向けて、よりよくしようとして修正点を見付け、練習する。
- 自分で課題を見付け、調査活動や観察・実験などに取り組み、調べた結果や考察を書く。
- タブレット端末を利用して間違えた問題の類似問題に取り組み、今後注意することをポイントとしてノートに書く。
- 明日の授業内容に関係する部分を教科書などで確認する。

